



な っ と く ん の

山口県立山口博物館 学校地域連携担当

2018年 2月16日 No.218

なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

CM Community Museum 地域の宝 学校の宝

てら いしがき あ れきし つた あな お寺の石垣に開いた 歴史を伝える穴

でまえしゅぎょう おとす すおうおおしまちょうりつあげのしょうしょうがっこう あげのしょう ばくまつ しきょうせんそう せんか
出前授業で訪れた周防大島町立安下庄小学校のある安下庄は、幕末の四境戦争で戦火に
あ 遭っています。四境戦争とは、幕府による第二次長州征討(1866)のことで、大島口、芸州口、
せきしゅうぐち こくらぐち ほうめん ばくふぐん ちょうしゅうぐん せんとう おこな すおうおおしまちょう
石州口、小倉口の4方面で、幕府軍と長州軍の戦闘が行われました。周防大島町では、
おおしまぐち たたか かか しせき かくち じょうさいじ ほうだんあと ばくふぐん ぐんかん
大島口の戦いに関わる史跡が各地にあり、その1つが浄西寺の砲弾跡です。幕府軍は、軍艦で
おきあい たいほう う いしがき のこ そんしょう とき ちよくげき だんこん い
沖合から大砲を撃ちました。石垣に残る損傷は、その時の直撃による弾痕と言われます。そ
のち、軍艦を移動して安下庄を砲撃しています。一時、幕府軍に島が占領されましたが、高杉
しんさく けい 187号)らが奇襲攻撃を行い、諸隊と大島の人々が、島を奪い返しました。久賀の追原古戦場
は、明治百年記念公園として、大島口の戦いについての石碑が建てられています。

また、浄西寺の近くには、日本一小さな水族館と言われる「なぎさ水族館」があります。地元
の生き物を展示し、ニホンアワサゴの人工繁殖に世界で初めて成功しました。参考文献『周防大島町誌』



四境戦争図 大島ぐんの図会(山口博物館)



浄西寺砲弾跡(油宇)



明治百年記念公園(久賀)



浄西寺



←なぎさ水族館
ニホンアワサゴ→
周防大島町近海に世界最大級の
群生地が存在



あおきしゅうすけ
青木周弼(1803~1863)は、周防国大島郡和田村(現周防大島町)の村医の子として生まれ、幼い
ころから勉学に励み、藩医から漢方医学を学びました。その後大阪、江戸で蘭学を志し、緒方洪庵
(1810~1863)とも親交を結んでいます。さらに、長崎では、シーボルトに学んだといひます。長州藩
に帰ると藩医となり、藩の医学館の創設に関わりました。藩内で種痘を行い、天然痘の予防に努め
ました。幼少の頃の高杉晋作が、天然痘に罹ったときに、その治療にあたっています。参考文献『青木周弼』岡原誠二



青木周弼・研蔵(弟)誕生の地 (周防大島町)



青木周弼旧宅(萩市)



山口博物館では、四境戦争の様子を伝える版画「四境戦争図」の展示を行っています。